

九州運輸局メールマガジン 平成24年7月19日 第176号

～九州の明日を拓く運輸と観光～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

目次

1 九州運輸局ホームページアップ情報（7月11日～7月17日掲載分）

- ・災害情報
- ・各種情報
- ・分野別情報
- ・報道発表

2 定例記者会見

3 現場レポート

- ・夏季多客期の安全輸送確保を目指して、旅客船等の総点検を実施しました
- ・福岡市立高木小学校にて交通エコロジー教室を開催しました

4 九州運輸局セミナー

1 九州運輸局ホームページアップ情報

（7月11日～7月17日掲載分）

----- 災害情報 -----

平成24年7月九州北部豪雨による九州内の鉄道・バス運行状況（第一報）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/bousai-q2/201207140700saigai.pdf>

平成24年7月九州北部豪雨による九州内の鉄道・バス運行状況（第二報）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/bousai-q2/201207141500saigai.pdf>

平成24年7月九州北部豪雨による九州内の鉄道・バス運行状況（第三報）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/bousai-q2/201207151100saigai.pdf>

平成24年7月九州北部豪雨による九州内の鉄道・バス運行状況（第四報）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/bousai-q2/201207161500saigai.pdf>

平成24年7月九州北部豪雨による九州内の鉄道・バス運行状況（第五報）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/bousai-q2/201207170500saigai.pdf>

平成24年7月九州北部豪雨による九州内の鉄道・バス運行状況（第六報）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/bousai-q2/201207171500saigai.pdf>

----- 各種情報 -----

《入札契約情報》

物品役務入札公示（7/12日分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

企画競争実施公示（7 / 17 日分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI

----- 分野別情報 -----

《バス・タクシー・トラック》

バスの申請・処分状況（平成24年6月分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/bus_syobun201206.pdf

トラックの申請・処分状況（平成24年6月分）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/truck/truck_syobun201206.pdf

タクシー事業関係公示（番号22）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya_k/file13/taxi24_13.pdf

《公共交通活性化》

公共交通マップ追加（天神・博多駅）

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/m_koukatsu.html

----- 報道発表 -----

九州のドラマロケ候補地を巡るファミトリップを実施します！

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0712-kokusaikankoka.pdf>

平成24年「海の日」海事関係功労者表彰

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/2012-0713-ryokakuka.htm>

第三セクター鉄道の輸送実績・経営成績について

（平成23年度九州運輸局管内）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0713-keikakuka.pdf>

2 定例記者会見

優良事業者認定制度等利用促進キャンペーンの実施について

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0713-shougyouka1.pdf>

「平成23年度国土交通白書説明会」を開催します

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/2012-0713-shougyouka2.htm>

宿泊旅行統計調査＝九州版＝～平成23年確定値について～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/2012-0713-kanchika.htm>

九州の外国人入国者数の推移

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0713-kokusaikankoka1.pdf>

外国人入国者の国・地域別の割合（平成23年）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0713-kokusaikankoka2.pdf>

2012年外国クルーズ船の九州への寄港予定（7月時点）

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2012-0713-kokusaikankoka3.pdf>

3 現場レポート

夏季多客期の安全輸送確保を目指して、旅客船等の総点検を実施しました

九州運輸局では、夏季のレジャーやお盆の帰省で多客期を控える7月1日から10日までの間、旅客船やカーフェリー等の海上交通機関を対象とした「夏季安全総点検」を実施しました。旅客船等による海難事故が発生した場合、沈没等により甚大な被害が生じる恐れがあり、また、負傷者の救出にも時間を要することが予想されます。

本総点検は、事故を未然に防止し、安全運航を確保するために旅客船等の海上交通機関に対し、自主点検の実施を要請するとともに、当局職員による立入点検を実施しているものです。

本年も管内各港において、運航労務監理官、船舶検査官、船舶測度官が連携して点検班を編成し、延べ49社、50航路、63隻に対して立入点検を実施しました。

博多港では7月1日に、九州郵船(株)所属の「フェリーきずな」(1,809総トン)に対して、救命胴衣の保管状況や貨物等の固縛状況の確認をはじめとする各点検を重点的に実施しました。

本局においては、マスコミ2社からTV取材があり、また、各支局・事務所にいても多数のマスコミ取材を受けており、当局の安全運航確保の取組みについて、広く周知が出来たのではないかと考えています。

九州運輸局では、今後も船舶の安全運航の確保を図るよう関係者への指導を行っていきます。

【海上安全環境部 運航労務監理官】

福岡市立高木小学校にて交通エコロジー教室を開催しました

～電気自動車の性能に「すごい!!」の声が～

平成 24 年 7 月 6 日（金）、福岡市立高木小学校 5 年生 63 名を対象に今年度第 1 回目の交通エコロジー教室を開催しました。

交通エコロジー教室は、地球温暖化のメカニズムについて学び、地球温暖化の原因の一つとなっている CO₂（二酸化炭素）を多く出すマイカーの使用を出来るだけ抑え、公共交通機関の利用を促す教室です。

今回は、地球温暖化の知識の習得に加え、福岡市環境局温暖化対策課のご協力をいただき、福岡市が保有する電気自動車（i ミーブ）を見て、触ることでより身近に電気自動車を体験できる教室にしました。

教室では、福岡市の担当者から「電気自動車が 1 回の充電で CO₂ を出さずに約 160km（参考：JR 博多駅～JR 長崎駅間の距離は 153.9km）も走ることができる」との説明に感嘆の声があがっていました。

走行実演では、ほとんどエンジン音、走行音がしない電気自動車に「すごい！」の声があがっていました。

その後、当課より九州運輸局の業務説明を行ったところ、生活の身近なところに運輸局が関わっていることに興味津々の様子でした。

また、「バスや電車に乗って地球温暖化をふせよう」の授業では、地球温暖化の推移をスーパーコンピューターで表現した地球表面温度の上昇画像に驚きを隠せない様子でした。

高木小学校では、日頃からエネルギーとエコ活動について学習を深めており、生徒達から、「なぜ CO₂ が増えてきているの?」といった真剣な質問が多く寄せられました。

九州運輸局においては、このような交通エコロジー教室を通じて、地球温暖化の原因の一つである CO₂ 排出をできるだけ抑えることが出来る公共交通機関の利用促進に取り組んでいきます。

当日の様子は下記の URL からご覧になれます。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_176.pdf

【交通環境部環境課】

九州運輸局の各課から業務内容等を紹介するコーナーです。

今回は、自動車交通部 旅客第一課です。

自動車交通部旅客第一課はバスの運行に関して、より良いサービスの提供と輸送の安全を確保するための指導監督、また、生活交通路線を確保・維持するための助成事業、並びにレンタカー関係業務や自賠責制度のPR及び政府の保障事業に関する業務を行っています。

バスは、公共交通の重要な機能を果たすとともに、地域社会にとって必要不可欠な住民の足という役割を担っています。最近では、バリアフリー・省エネルギー・環境保全等の見地からもその役割が見直されており、都市部においては、高齢者や障がい者等の人に優しい「ノンステップバス」、環境に優しい「CNG（圧縮天然ガス）バス・ハイブリッドバス」の導入やコミュニティバスの運行など、バス利用促進のための施策を推進し、人と環境に優しい交通システムづくりに取り組んでいます。

さて、当課では、「第1回九州地方高速ツアーバス安全対策会議」を7月9日に開催しました。

これは、今年4月に群馬県の関越自動車道で死傷者46人を出すという高速ツアーバスの非常に痛ましい事故を受けて、国土交通省が出した今夏の多客期の安全確保のための緊急対策の一環として開催したもので、管内の高速ツアーバスを運行する貸切バス事業者、高速ツアーバスを募集企画する旅行業者や旅行業を所管する自治体の担当者など27名が出席しました。九州運輸局からは運輸局長、自動車交通部長、企画観光部長、自動車技術安全部長が出席しました。

会議では冒頭、玉木運輸局長から「交通機関において安全の確保は全てに優先されるべきであり、利用者からの信頼を回復するためにも運輸関係者全員が安全対策に全力を傾注しなければならない。まずは、今夏の多客期の安全確保のための緊急対策を着実に実施し、安心・安全の輸送サービスの維持・継続に努めていただきたい。」との挨拶後、自動車交通部長を議長に議事が進行されました。

運輸局から自動車監査官、保安環境課、旅客第一課、観光地域振興課の順に緊急対策に係る、緊急重点監査結果の活用、安全確保のための基準等の強化策、安全等に関する適切な情報の提供・把握などの具体策の周知徹底を行い、構成メンバーが着実に取り組んでいくことを要請しました。

また、旅行業団体、旅行業者、高速ツアーバスを運行する貸切バス事業者より、

自主的な安全対策の取組について意見交換を行い、情報の共有を行いました。

出席したツアーバス運行会社の担当者からは「安全を絶対守るという乗務員の意識を徹底することを念頭に、安全対策に取り組んでいきたい。」「安全運行のため対策に積極的に取り組む。」などの話が聞かれました。

次回は、今回の安全対策の実施状況の点検報告などのフォローアップを主として9月に開催することを決定して終了しました。

本会議は、TV局3社、新聞社4社が取材に訪れ報道されるなど関心の高さを示す会議でした。

会議の様子は下記のURLからご覧になれます

http://www.tbmlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_176_2.pdf

【自動車交通部 旅客第一課】

//////// 編集部より //////////////////////////////////////

九州北部豪雨は、多数の被災者と大きな被害をもたらしました。

亡くなられた方のご冥福と被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

気象庁は、「これまでに経験したことのないような大雨」という表現を使って危機を伝えましたが、猛烈な大雨が続いている最中でもあり、すべての自治体や住民に伝わりきれなかったようです。

自然災害に人の力は微力です。近年はそう感じる機会が多くなっています。

素早い避難が災害から逃れる一番の手段という報告書も出ました。

避難へと人の気持ちを動かすための情報提示の仕方や、伝達の方法、関係機関との密接な連携がとても重要になっています。

広報に携わる者として、「伝える」「伝わる」「行動してもらう」ことがいかに重要かを実感しています。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧ください誠にありがとうございます。

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

■九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html

■九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail : mm-kyushu@gst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192